

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月13日

上場取引所 大

上場会社名 テクニカル電子株式会社

コード番号 6716 URL <http://www.technical-e.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長

(氏名) 本房 周作

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 八子 将

TEL 03-3762-5152

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	4,125	△4.3	381	△29.4	287	△37.9	154	△66.8
24年3月期第3四半期	4,308	△1.1	539	107.9	462	151.7	467	279.0

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 162百万円 (△64.2%) 24年3月期第3四半期 452百万円 (300.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	19.32	—
24年3月期第3四半期	58.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	10,091	2,100	20.8	261.76
24年3月期	10,591	2,042	19.3	254.55

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 2,100百万円 24年3月期 2,042百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
25年3月期	—	5.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年3月期(予想)の配当につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,500	△1.0	450	△29.9	350	△32.8	180	△62.8	22.39

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	8,038,100 株	24年3月期	8,038,100 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	13,758 株	24年3月期	12,926 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	8,024,597 株	24年3月期3Q	8,025,605 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3(3)「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P.2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P.2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P.3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P.3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P.3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P.3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P.3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P.3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	P.3
4. 四半期連結財務諸表	P.4
(1) 四半期連結貸借対照表	P.4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P.6
(3) 継続企業の前提に関する注記	P.8
(4) セグメント情報等	P.8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P.9
(6) 重要な後発事象	P.9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要に支えられ、緩やかに持ち直しつつあり、政権交代に伴う経済政策への期待による円安、株高の動きがあるものの、長期化する原油高等の影響、欧州の政府債務危機の影響など、依然として厳しい状況が続いております。

このような経済環境の中で当社グループは駐車場機器及び電子機器部品の開発・販売に加え、施設園芸ハウス向けヒートポンプ空調を始めとした農事用商品の販売及びアクア（水）事業としてRO水浄水器やRO水充填機の販売を行い、売上及び利益の向上に努めてまいりました。

当社の主力事業である駐車場関連事業は、駐車場運営事業が概ね好調であり、駐車場機器事業も前年同期より若干の増収となりました。また、電子機器部品事業のモニタ、ディスプレイの電子機器およびソケット、コネクタの電子部品並びにデジタルカメラ、携帯電話、自動車部品用プレス部品の売上は、全般的に低調に推移いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績の売上高は41億2,511万円（前年同期比4.3%減）となりました。生産の効率化や経費削減等、原価低減を積極的に推進しましたが、損益面につきましては、営業利益は3億8,105万円（前年同期比29.4%減）、経常利益は2億8,702万円（前年同期比37.9%減）、四半期純利益は1億5,499万円（前年同期比66.8%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

（駐車場運営事業）

「駐車場運営事業」につきましては、直営駐車場の収益向上に努めました結果、売上高は14億9,646万円と前年同期と比べ8,108万円（5.7%）の増収となりましたが、新設直営駐車場の原価負担増によりセグメント利益（営業利益）は2億2,646万円と前年同期と比べ4,949万円（17.9%）の減益となりました。

（駐車場機器事業）

「駐車場機器事業」につきましては、パーゲート式全自動パーキングシステム“とめタロー”とロック板式集中精算管理システム“TPC-MP200”を中心に拡販を図りました。その結果、売上高は11億7,809万円と前年同期と比べ、281万円（0.2%）の増収となりましたが、原価率が増加したことなどから、セグメント利益（営業利益）は1億8,359万円と前年同期と比べ、7,036万円（27.7%）の減益となりました。

（電子機器部品事業）

「電子機器部品事業」の電子機器につきましてはLCDモニタの販売、電子部品につきましてはカスタム品コネクタの販売、各種プレス部品につきましてはデジカメ・携帯電話・HDD用部品、自動車用部品の拡販を図りました。しかしながら電子機器のCRTモニタと電子部品の売上高が減少したことと、当社連結子会社EPE(Thailand)Co.,LTD.（12月決算会社）が一昨年10月のタイ王国での豪雨の影響で浸水被害を受けプレス部品の操業を一時停止した影響で生産が従来の70%程度であったことなどから、売上高は10億7,156万円と前年同期と比べ2億8,174万円（20.8%）の減収となり、原価低減（粗利率改善）等を積極的に推進しましたが、セグメント利益（営業利益）は1億131万円と前年同期と比べ4,489万円（30.7%）の減益となりました。

（不動産賃貸事業）

「不動産賃貸事業」につきましては、平成22年10月に賃貸業の収益力を図る目的で購入いたしましたKMMビルが売上高に貢献した結果、売上高は2億4,401万円と前年同期と比べ232万円（1.0%）の増益となり、セグメント利益（営業利益）は1億4,153万円と前年同期と比べ1,008万円（7.7%）の増益となりました。

（その他）

その他（アグリ事業等）は、ハウス栽培用ヒートポンプ空調等の農事用商品の拡販及びアクア（水）事業としてRO水浄水器やRO水充填機の拡販を推進しました。その結果、売上高は1億3,497万円と前年同期と比べ1,170

万円(9.5%)の増収となりましたが、セグメント損失(営業損失)はアクア(水)事業の販売強化による経費負担増などにより3,178万円と前年同期と比べ995万円(45.6%)の減益となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、100億9,186万円(前連結会計年度比4億9,985万円減)となりました。

流動資産につきましては、受取手形及びたな卸資産が増加したものの、現金及び預金が増加したこと等により、30億8,963万円(前連結会計年度比5億6,999万円減)となりました。

固定資産につきましては、建物及び構築物が減少したものの、機械、運搬具及び工具器具備品が増加したこと等により、70億223万円(前連結会計年度比7,013万円増)となりました。

②負債

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、79億9,139万円(前連結会計年度比5億5,750万円減)となりました。

流動負債につきましては、支払手形及び買掛金が増加したものの、短期借入金及び未払法人税が増加したこと等により、33億1,837万円(前連結会計年度比9,430万円減)となりました。

固定負債につきましては、長期借入金及び社債が増加したこと等により、46億7,301万円(前連結会計年度比4億6,320万円減)となりました。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、21億47万円(前連結会計年度比5,765万円増)となりました。剰余金の配当があったものの四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年5月21日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,578,207	1,914,723
受取手形及び売掛金	470,955	545,978
たな卸資産	291,881	371,203
その他	329,694	268,803
貸倒引当金	△11,114	△11,074
流動資産合計	3,659,624	3,089,633
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,124,354	2,069,052
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	506,086	666,517
土地	3,753,074	3,753,763
リース資産（純額）	35,730	25,011
建設仮勘定	23,329	4,526
有形固定資産合計	6,442,574	6,518,871
無形固定資産		
のれん	238,102	216,563
その他	13,225	13,236
無形固定資産合計	251,328	229,800
投資その他の資産		
投資その他の資産	251,155	266,821
貸倒引当金	△12,959	△13,259
投資その他の資産合計	238,196	253,562
固定資産合計	6,932,099	7,002,233
資産合計	10,591,724	10,091,867
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	324,647	367,277
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
短期借入金	2,412,541	2,303,819
未払法人税等	135,586	50,835
引当金	880	80
その他	439,027	496,364
流動負債合計	3,412,683	3,318,376
固定負債		
社債	300,000	250,000
長期借入金	3,221,485	2,858,842
退職給付引当金	44,569	44,618
役員退職慰労引当金	353,127	354,505
その他	1,217,037	1,165,051
固定負債合計	5,136,219	4,673,018
負債合計	8,548,903	7,991,395

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年 3月31日)	当第 3 四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,052,850	1,052,850
資本剰余金	236,436	236,436
利益剰余金	410,308	460,980
自己株式	△3,609	△3,738
株主資本合計	1,695,984	1,746,527
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6,569	△9,168
土地再評価差額金	445,637	445,637
為替換算調整勘定	△92,241	△82,535
その他の包括利益累計額合計	346,826	353,934
少数株主持分	10	10
純資産合計	2,042,821	2,100,472
負債純資産合計	10,591,724	10,091,867

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
売上高	4,308,929	4,125,117
売上原価	3,033,846	3,050,595
売上総利益	1,275,083	1,074,521
販売費及び一般管理費	735,694	693,466
営業利益	539,388	381,054
営業外収益		
受取利息	199	1,339
受取配当金	629	909
為替差益	1,802	—
受取手数料	1,817	1,746
貸倒引当金戻入額	4,341	—
保険解約返戻金	8,964	—
その他	3,112	2,022
営業外収益合計	20,867	6,017
営業外費用		
支払利息	94,220	81,981
為替差損	—	13,311
その他	3,900	4,751
営業外費用合計	98,120	100,043
経常利益	462,135	287,028
特別利益		
固定資産売却益	—	1,013
収用補償金	78,184	—
特別利益合計	78,184	1,013
特別損失		
固定資産除却損	5,691	2,794
災害による損失	1,039	—
訴訟関連損失	—	1,294
特別損失合計	6,730	4,088
税金等調整前四半期純利益	533,589	283,952
法人税、住民税及び事業税	80,601	111,980
法人税等調整額	△14,339	16,975
法人税等合計	66,261	128,956
少数株主損益調整前四半期純利益	467,328	154,996
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△0	0
四半期純利益	467,328	154,996

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	467,328	154,996
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,744	△2,598
土地再評価差額金	34,966	—
為替換算調整勘定	△45,918	9,706
その他の包括利益合計	△14,696	7,107
四半期包括利益	452,631	162,104
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	452,631	162,104
少数株主に係る四半期包括利益	△0	0

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	駐車場運営 事業	駐車場機器 事業	電子機器部 品事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,415,380	1,175,277	1,353,308	241,696	4,185,662	123,266	4,308,929
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,415,380	1,175,277	1,353,308	241,696	4,185,662	123,266	4,308,929
セグメント利益 又は損失(△)	275,963	253,951	146,209	131,441	807,566	△21,835	785,730

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アグリ事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	807,566
「その他」の区分の利益	△21,835
全社費用(注)	△246,341
四半期連結損益計算書の営業利益	539,388

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	駐車場運営 事業	駐車場機器 事業	電子機器部 品事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,496,469	1,178,090	1,071,564	244,018	3,990,142	134,974	4,125,117
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	4,628	—	—	4,628	—	4,628
計	1,496,469	1,182,718	1,071,564	244,018	3,994,770	134,974	4,129,745
セグメント利益 又は損失(△)	226,469	183,591	101,311	141,530	652,903	△31,788	621,115

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、アグリ事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	652,903
「その他」の区分の損失(△)	△31,788
セグメント間取引消去	△4,628
全社費用(注)	△235,432
四半期連結損益計算書の営業利益	381,054

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。